

自動車の再生プラスチック活用関連政策と サーキュラーエコノミー

講
師

環境省 環境再生・資源循環局 総務課
資源循環ビジネス推進室長 河田 陽平 氏
KPMG コンサルティング株式会社 スペシャリスト 伊藤 登史政 氏

日時 2025年5月14日(水) 午後1時30分～4時
受講方法 会場受講／ライブ配信／アーカイブ配信(2週間、何度でもご視聴可)
会場 紀尾井フォーラム 東京都千代田区紀尾井町4-1 ニューオータニガーデンコート1F

I. 「自動車向け再生プラスチック市場構築に向けたアクションプラン」について

河田 陽平 氏 【13:30～14:40】

第五次循環基本計画(令和6年8月閣議決定)においては、素材循環重視のリサイクルを進め、質の高い再生利用を進めることで再生材の価値が市場で評価され高値で売買され、可能な限り繰り返し循環利用がされるよう、必要な取組を行うこととしている。また、欧州において自動車の再生プラスチックの利用義務化等が盛り込まれたELV(廃自動車)規則案が提案された。

こうした背景を踏まえ、環境省において、経済産業省と連携し、産官学連携の下、我が国における戦略的対応を検討するためのコンソーシアムを令和6年11月20日に立ち上げ、動静脈連携に基づく取組(設備投資や実証事業)の必要性やその実現に向けた国の支援策等について議論し、今般「アクションプラン」を取りまとめた。

1. 国家戦略としての「循環経済への移行」
2. 自動車向け再生プラスチックの現状
3. 再生材市場構築に向けた「目指す姿」
4. 自動車向け再生プラスチック市場構築に向けたアクションプラン
5. テーマ別 WG(Car to Car、X to Car)の検討状況について
6. 質疑応答／名刺交換

II. 自動車のプラスチックを取り巻く規制と自動車への影響

伊藤 登史政 氏 【14:50～16:00】

環境問題というのは自動車産業にとって切り離せない課題です。たとえば、欧州では汚染ゼロという長期行動計画の実現のために各種法規制が施行されており、その中でも審議中の ELV 規制はリサイクル促進のために再生プラスチックなどのリサイクル材を新車へ使用することを義務付ける予定です。また、プラスチックは燃料代わりに焼却されることも多く、さらに海洋へのマイクロプラスチック汚染の原因ともなり得るという問題があります。

これらの問題解決のためには設計段階からの対処が必要であり、自動車の開発段階から量産まで数年を要することを踏まえると将来の動向を見越した対応求められます。世界の自動車産業における環境規制の最新動向を解説するとともに、カーボンニュートラルの実現に向けたリサイクル推進やサーキュラーエコノミーの視点から、企業が直面する課題と今後の対応策について解説します。

1. EU 規制の政策・規制動向の振り返りと最近の動向
2. カーボンニュートラルに対する OEM の取組み事例と課題
3. サーキュラーエコノミーに対する材料面での取組み事例と課題
4. 静かに着眼されつつあるマイクロプラスチック問題に対する自動車との関係
5. 質疑応答／名刺交換

PROFILE 河田 陽平(かわだ ようへい)氏

2005年 北海道大学大学院卒業後、自動車関連下請け会社へ入社し、その後自動車メーカーへ転職し、経営企画本部にて燃費戦略等を担当。2015年 自動車メーカーから環境省へ社会人経験者採用枠にて入省。2017年 地球環境局地球温暖化対策課地球温暖化対策事業室にて主にエネルギー特別会計予算事業を担当。2019年 水・大気環境局自動車環境対策課にて自動車の環境政策を担当。2020年 同課自動車環境戦略企画官。2024年 資源循環ビジネス推進室長となり、各種リサイクル制度(自動車、家電、小型家電)や資源循環の拠点づくりを担当し、現在に至る。

自動車リサイクル法・家電リサイクル法・小電リサイクル法の円滑な施行や自動車向け再生プラスチック市場構築のための産官学コンソーシアムの立ち上げ等循環経済の促進に向けた動静脈連携を幅広く展開中。

PROFILE 伊藤 登史政(いとう としまさ)氏

大手自動車部品サプライヤーにて材料に関する研究・開発や新事業開発に従事し、欧州駐在後にKPMGに参画。自動車関連企業を対象に調査や方針策定業務などに従事。

- 受講料 各受講方法 1名につき 27,500円(税込) ※会場又はライブ配信受講者様で、アーカイブ配信もご希望の場合は追加料金11,000円(税込)で承ります。
●お申込方法 二次元バーコード、又はFAXにてお申し込み下さい。折り返し受講証、請求書、会場地図(会場受講のみ)をメール(PDF)にてお送りいたします。お申込み後、3営業日以内にお手元に届かない場合は必ずご一報下さい。(セミナー会場にて受講される方は受講証画面を提示、もしくはプリントアウトしてご持参ください) ※お客様のご都合でキャンセルされる場合は、「開催1週間前まで」にお申し出下さい。その後のキャンセルは、お申し受けできませんのでご了承下さい。
●お支払方法 請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いします。(遅れる場合はご相談下さい)

事前に、セミナー講師へのご期待、ご要望、ご質問をお受けしております。可能な限り講義に盛り込んでいただきますので、お申し込み後、弊社からご連絡するメールにご返信ください。

■ライブ配信について

- <1>Zoomにてライブ配信致します。
<2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ視聴用URLとID・PASSを開催前日までに送り致しますので、開催日時にZoomへご参加ください。

■アーカイブ配信について

- <1>開催日より3~5営業日後を目安にVimeoにて配信致します。
<2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ収録動画配信のご用意ができれば、視聴用URLをお送り致します。
<3>動画は公開日より2週間、何度でもご都合の良い時間にご視聴頂けます。

5月14日(水) 「自動車の再生プラスチック活用政策とCE」 申込日 月 日
貴社名
所在地 〒 ○印をお付けください(ご自宅・お勤め先)
いずれかの口必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ☑をお入れ下さい。)
□ 会場受講 □ ライブ配信 □ アーカイブ配信
フリガナ 氏名 所属部署・役職
TEL () - FAX () -
E-mail ブロック体でのご記入をお願いいたします。

- E-mailアドレス登録受付&ご紹介キャンペーン実施中[Amazonギフト券(500円)を進呈いたします]
□セミナーへのお申込みではなく、メール配信登録のみの方は左記へ✓を入れて下さい。
※携帯アドレス、フリーメールアドレスは登録対象外となっております。
※メール配信登録をご希望の方をご紹介下さい!ご紹介いただいた方にはAmazonギフト券(500円)を進呈させていただきます。
※上記お申込フォームに、ご郵送先(貴社名・所在地・氏名・所属部署・役職)をご記入下さい。

詳細・お申込はこちら↓ ■主催 公益財団法人 原総合知的通信システム基金

■事務局(お申込み・お問い合わせ先) 株式会社 新社会システム総合研究所

お申込み受付 FAX 03-5532-8851

〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4階

Tel:03-5532-8850/E-mail:info@ssk21.co.jp/URL:https://www.ssk21.co.jp

※配信停止、宛先変更、個人情報の苦情及び相談・開示は上記までご連絡下さい。25200-E

